



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東 福
コード番号 8179 URL <https://www.royal-holdings.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）阿部 正孝
問合せ先責任者 （役職名）財務企画部IR担当部長 （氏名）鈴木 唯士 TEL 03-5707-8873
半期報告書提出予定日 2026年8月10日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 （機関投資家・アナリスト・マスコミ向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	82,275	4.4	3,315	3.8	3,526	5.0	2,201	10.8
2025年12月期中間期	78,805	8.5	3,195	△7.2	3,356	△0.9	1,986	△33.1

（注）包括利益 2026年12月期中間期 3,200百万円（81.4％） 2025年12月期中間期 1,764百万円（△56.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	22.34	—
2025年12月期中間期	20.17	—

（注）当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	133,764	56,795	42.0
2025年12月期	139,763	55,481	39.2

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 56,181百万円 2025年12月期 54,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2026年12月期	—	0.00			
2026年12月期（予想）			—	17.50	17.50

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	174,800	5.6	8,950	16.4	8,800	11.1	5,700	0.7	57.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	99,723,724株	2025年12月期	99,723,724株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	1,188,360株	2025年12月期	1,221,690株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	98,522,429株	2025年12月期中間期	98,471,485株

- （注）1. 期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（Ｊ－ＥＳＯＰ）」及び業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（ＢＢＴ）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が所有している当社株式を含めております。
2. 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 決算補足説明資料（「2026年12月期 第2四半期（中間期）決算説明資料」）は、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

〔中間連結財務諸表及び主な注記〕

1. 中間連結貸借対照表	2
2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(1) 中間連結損益計算書	4
(2) 中間連結包括利益計算書	4
3. 中間連結キャッシュ・フロー計算書	5
4. 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(1) 継続企業の前提に関する注記	6
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(3) セグメント情報等の注記	6

〔中間連結財務諸表及び主な注記〕

1. 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,554	15,439
売掛金	10,772	8,571
棚卸資産	3,427	2,762
その他	3,225	2,902
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	36,974	29,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,736	16,850
土地	9,546	9,366
リース資産(純額)	19,278	18,311
その他(純額)	7,804	8,132
有形固定資産合計	52,365	52,661
無形固定資産		
のれん	8,769	8,528
施設運営権	10,054	9,758
顧客関連資産	2,065	1,995
その他	1,404	1,433
無形固定資産合計	22,293	21,715
投資その他の資産		
投資有価証券	10,329	11,966
差入保証金	14,645	14,665
繰延税金資産	2,920	2,895
その他	247	193
貸倒引当金	△13	△3
投資その他の資産合計	28,129	29,716
固定資産合計	102,789	104,093
資産合計	139,763	133,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,160	4,101
1年内返済予定の長期借入金	8,525	7,820
未払法人税等	2,701	1,265
引当金	262	201
その他	15,720	14,392
流動負債合計	32,370	27,780
固定負債		
長期借入金	17,975	15,955
リース債務	24,477	23,239
繰延税金負債	2,898	3,273
引当金	843	854
資産除去債務	5,404	5,547
その他	310	318
固定負債合計	51,910	49,188
負債合計	84,281	76,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,830	17,830
資本剰余金	23,693	23,693
利益剰余金	11,392	11,852
自己株式	△1,052	△1,017
株主資本合計	51,864	52,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,830	3,754
為替換算調整勘定	30	68
その他の包括利益累計額合計	2,860	3,822
非支配株主持分	756	613
純資産合計	55,481	56,795
負債純資産合計	139,763	133,764

2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(1) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	78,805	82,275
売上原価	22,740	23,731
売上総利益	56,065	58,543
販売費及び一般管理費	52,870	55,227
営業利益	3,195	3,315
営業外収益		
受取配当金	67	75
持分法による投資利益	553	351
協賛金収入	18	16
受取休業補償金	—	221
その他	149	214
営業外収益合計	789	878
営業外費用		
支払利息	605	581
その他	21	86
営業外費用合計	627	668
経常利益	3,356	3,526
特別利益		
受取補償金	238	395
特別利益合計	238	395
特別損失		
固定資産除売却損	293	429
減損損失	49	102
特別損失合計	342	531
税金等調整前中間純利益	3,253	3,389
法人税等	1,231	1,159
中間純利益	2,021	2,230
非支配株主に帰属する中間純利益	34	28
親会社株主に帰属する中間純利益	1,986	2,201

(2) 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	2,021	2,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209	924
為替換算調整勘定	△47	27
持分法適用会社に対する持分相当額	—	18
その他の包括利益合計	△257	970
中間包括利益	1,764	3,200
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,733	3,163
非支配株主に係る中間包括利益	30	37

3. 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,253	3,389
減価償却費	3,505	3,969
のれん償却額	136	241
減損損失	49	102
引当金の増減額(△は減少)	△50	△42
受取利息及び受取配当金	△72	△96
支払利息	605	581
持分法による投資損益(△は益)	△553	△351
固定資産除売却損益(△は益)	293	422
売上債権の増減額(△は増加)	1,210	2,201
棚卸資産の増減額(△は増加)	△316	665
仕入債務の増減額(△は減少)	△529	△1,061
その他	△248	△1,004
小計	7,282	9,018
利息及び配当金の受取額	93	148
利息の支払額	△606	△586
法人税等の還付額	268	17
法人税等の支払額	△473	△2,603
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,564	5,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,060	△3,822
無形固定資産の取得による支出	△164	△155
関係会社株式の取得による支出	△60	—
差入保証金の増減額(△は増加)	△10	△17
店舗閉鎖等による支出	△364	△334
その他	364	85
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,295	△4,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	16,000	2,100
長期借入金の返済による支出	△5,250	△4,825
配当金の支払額	△1,591	△1,740
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,475	△1,234
その他	154	△179
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,837	△5,880
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,076	△4,114
現金及び現金同等物の期首残高	19,361	19,566
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	327	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,765	15,451

4. 中間連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(3) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	21,320	—	—	—	21,320	—	21,320	—	21,320
てんや	5,894	—	—	—	5,894	—	5,894	—	5,894
外食専門店等	4,719	—	—	—	4,719	—	4,719	—	4,719
空港ターミナル店舗	—	5,693	—	—	5,693	—	5,693	—	5,693
高速道路店舗	—	11,757	—	—	11,757	—	11,757	—	11,757
事業所内店舗等	—	5,872	—	—	5,872	—	5,872	—	5,872
エンターテインメント 施設内店舗	—	1,832	—	—	1,832	—	1,832	—	1,832
ホテル	—	—	19,208	—	19,208	—	19,208	—	19,208
工場・購買物流等	—	—	—	2,244	2,244	—	2,244	—	2,244
その他事業収益	—	—	—	—	—	19	19	—	19
顧客との契約から 生じる収益	31,933	25,157	19,208	2,244	78,544	19	78,563	—	78,563
その他の収益	14	9	80	—	104	137	241	—	241
外部顧客への売上高	31,948	25,166	19,289	2,244	78,648	156	78,805	—	78,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	452	225	75	3,819	4,573	—	4,573	△4,573	—
計	32,400	25,392	19,365	6,063	83,222	156	83,378	△4,573	78,805
セグメント利益 又は損失(△)	1,453	1,073	2,703	213	5,443	465	5,909	△2,552	3,356

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は19百万円であります。

「コントラクト事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は29百万円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	22,114	—	—	—	22,114	—	22,114	—	22,114
てんや	6,155	—	—	—	6,155	—	6,155	—	6,155
外食専門店等	5,481	—	—	—	5,481	—	5,481	—	5,481
空港ターミナル店舗	—	5,999	—	—	5,999	—	5,999	—	5,999
高速道路店舗	—	12,087	—	—	12,087	—	12,087	—	12,087
事業所内店舗等	—	5,055	—	—	5,055	—	5,055	—	5,055
エンターテインメント 施設内店舗	—	1,505	—	—	1,505	—	1,505	—	1,505
ホテル	—	—	20,613	—	20,613	—	20,613	—	20,613
工場・購買物流等	—	—	—	1,712	1,712	—	1,712	—	1,712
おやつ宅配事業	—	—	—	1,274	1,274	—	1,274	—	1,274
その他事業収益	—	—	—	—	—	29	29	—	29
顧客との契約から 生じる収益	33,751	24,647	20,613	2,986	81,998	29	82,027	—	82,027
その他の収益	16	11	77	—	105	141	247	—	247
外部顧客への売上高	33,767	24,659	20,691	2,986	82,104	170	82,275	—	82,275
セグメント間の内部 売上高又は振替高	442	72	79	4,023	4,617	—	4,617	△4,617	—
計	34,209	24,732	20,770	7,010	86,722	170	86,893	△4,617	82,275
セグメント利益 又は損失(△)	1,224	1,323	3,152	259	5,960	371	6,332	△2,805	3,526

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は102百万円であります。